

小野中学校 2年

西田 明日香

私はアメリカという知らない土地で生活するのに不安と緊張がありました。しかし、ホストファミリーと生活する中で、安心できるもう一つの家族のような温かさを感じました。食事などの会話の時に、うまく話せなかったり理解できなかったりして、いろいろと家族には迷惑を掛けてしまったと思います。それなのに別れる時に「いつでもまたホームステイをしに来ていいからね」と言ってくれたことがうれしくて涙が出てしまいました。そんな時もお母さんは優しく「泣かないで」と言ってくれました。

今回の研修で出会った人たちは優しい方が多かったです。この研修は私にとって忘れられない一生の宝物となりました。



上) カヌーを体験 (前)
下) グレンロック駅で (左から 2 番目)



小野中学校 2年

大住 海斗

アメリカに行った12日間は、とても中身が濃く毎日が驚きの連続でした。

まず、アメリカの建築物や立ち並ぶニューヨークのビル街に圧倒されました。東京のビル街とは違う独特さがありました。

次にアメリカ人の人柄です。とても大らかでフレンドリーでした。初めて会ったのに、まるで友達や自分の子供のように接してくれました。人見知りをする僕ですが、8日間楽しくホームステイをすることができました。

キャンプ場では乗馬やボンバーボートなど、初めての体験ができて本当に楽しかったです。

これから僕はもっと英語を勉強して、いろんな国を見て回ってみたいと思いました。



上) 乗馬を体験
下) 消防署で救急体験 (右)



小野中学校 2年

駒木根 結衣

私は今回初めて海外に行きホームステイをし、そしてキャンプを体験しました。

まず、ホームステイで決めた目標は、ホストファミリーのお手伝いをする事、楽しく食事をする事でした。お手伝いは達成できませんでしたが、自分から「Yum (おいしい)」と言い、笑顔で食事ができました。

キャンプで心に残ったことは触れ合うことです。私はキャンプで友達を2人つくって来ました。みんなとてもフレンドリーで優しい人でした。今後は、私も自分から友達に積極的に話し掛けるよう頑張りたいです。

初の海外はとても緊張しましたが、とても心に残る思い出になって良かったです。



上) ホームステイ先で (左から 2 番目)
下) トラピース (空中ブランコ) を体験

